

刈谷で「日本女性会議」 2020年、共同参画をテーマ



2020年の日本女性会議の開催地に決まった刈谷市の竹中良則市長（中央）と開催準備委員ら＝刈谷市役所で

男女共同参画をテーマにした国内最大のイベント「日本女性会議」が、二〇二〇年に刈谷市で開かれることが決まった。

多くの参加者が交流を深めることで、男女

共同参画の意識を高めていこうと、市が二〇年の開催地として立候補していた。同年十一月に市総合文化センターなどを会場に、約三千人の関係者が訪れ、シンポジウムや分科会などが開かれる。市では夏ごろから実行委員会を組織して、大会までにテーマや運営方法などを協議する。開催準備委員会の委員長を務める愛知教育大の山根真理教授（家族社会学）は「さまざまなアイデアが寄せられている。刈谷らしさを大事にしたい」と抱負を語った。

会議は一九八四年に名古屋大会が始まり、毎年開催地を変えて開催。一八年には金沢市、一九年には栃木県佐野市で開かれることが決まっている。

（土屋晴康）